

# 三島市総合計画審議会

## 説明資料

資料 1	第 4 次三島市総合計画の評価	P 1
資料 2	第 5 次三島市総合計画策定方針	P 13
資料 3	未来のみしま絵画コンクール	P 21
資料 4	団体ヒアリング・市民未来会議	P 23
資料 5	市民意識調査結果（各施策に対する満足度・重要度）	P 30
資料 6	第 5 次総合計画の構成について	P 32
資料 7	三島市総合計画審議会スケジュール（案）	P 34

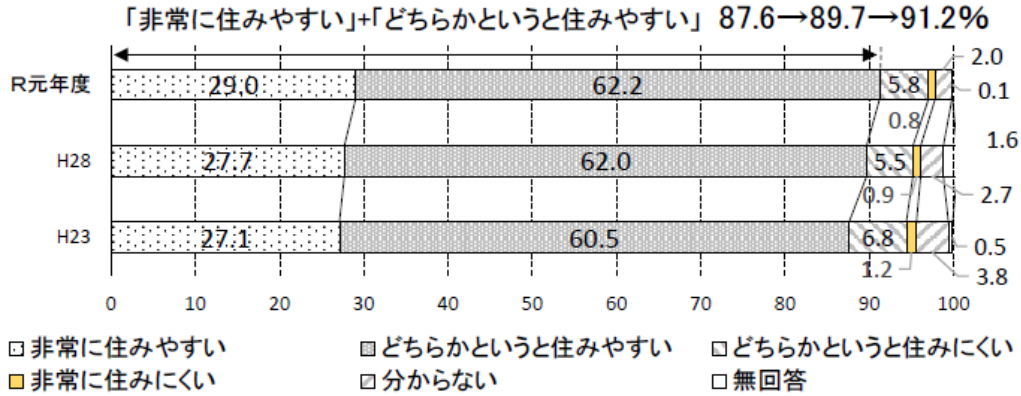
## 第 4 次三島市総合計画の評価

### 1 市民及び対外的評価

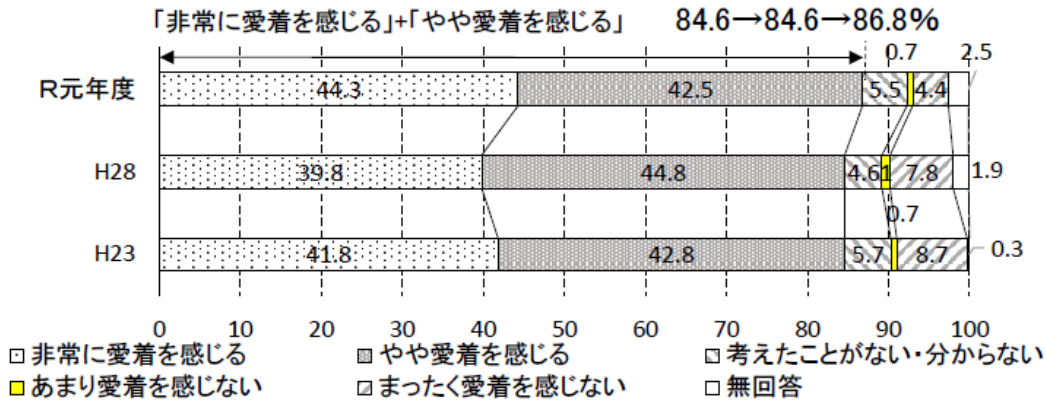
#### 【市民意識調査結果】

・調査実施 令和元年 5 月 / 対象 20 歳以上の男女 2,000 人 回答数 1,085 人 (54.3%)

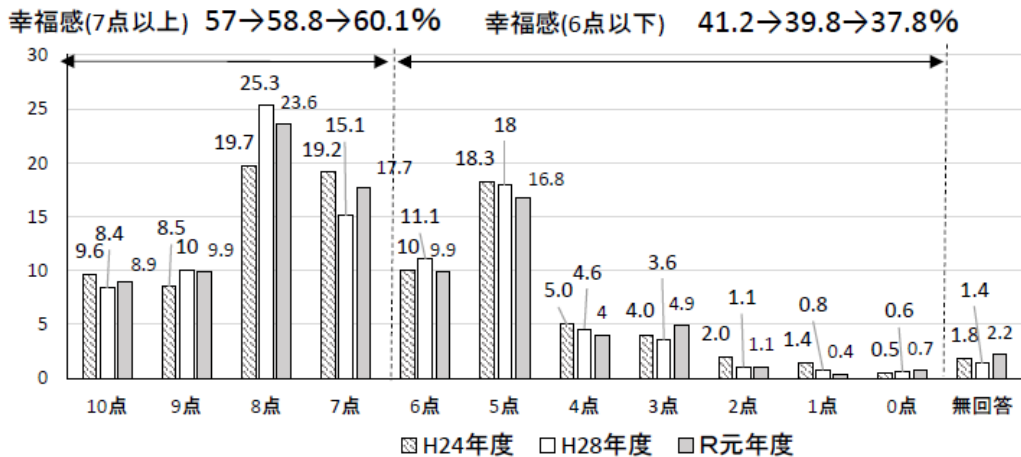
#### (1) 住環境満足率



#### (2) 愛着率



#### (3) 幸福度 とても幸せ：10点、とても不幸せ：0点をした場合の点数は？



(4) 市の取り組みの満足度

満足率	項目数
上向いた項目	26
横ばい	2
下向いた項目	14

	市民意識調査項目	満足率(%)			傾向
		H23	H28	R1	
健康福祉	1 ボランティアなどの地域福祉活動への支援	18.3	22.9	25.1	↑
	2 日常での医療サービスを受ける環境	33.8	40.8	44.9	↑
	3 休日・夜間の救急医療体制の充実	26.9	29.9	33.5	↑
	4 健康診査、健康相談等の健康増進	38.9	45.3	46.4	↑
	5 子育て支援サービスの充実	17.6	23.1	26.1	↑
	6 高齢者福祉・介護保険サービス・生きがいづくり	18.9	21.6	20.8	↑
	7 障がいのある人への支援	11.2	14.6	14.9	↑
市民生活	8 地震・水害などの防災対策	16.3	19.9	25.7	↑
	9 消防・救急体制の確保	30.4	33.9	37.8	↑
	10 交通安全の対策	21.4	28.1	28.7	↑
	11 犯罪防止活動などの犯罪対策	19.0	21.9	22.2	↑
	12 消費生活相談など消費者保護の充実	13.6	13.4	12.2	↓
産業振興	13 にぎわいある商業・商店街づくり	15.1	31.1	28.5	↑
	14 観光・イベントの振興	21.5	42.1	38.8	↑
	15 特産品の創出	26.6	37.4	34.8	↑
	16 農業の振興	18.5	25.1	25.1	↑
	17 企業への支援	6.2	8.1	7.9	↑
	18 雇用の確保・勤労者福祉の充実	6.1	8.1	9.7	↑
都市基盤	19 三島駅周辺（北口・南口）の整備	34.5	41.0	25.8	↓
	20 歩道の整備	25.8	29.8	21.3	↓
	21 生活道路の整備	24.1	26.5	23.6	↓
	22 バスなどの公共交通の充実	23.0	24.0	21.4	↓
	23 良質な住宅環境の充実	22.4	27.1	28.6	↑
	24 美しい景観（都市・自然・歴史）の保全・形成	41.8	53.7	47.9	↑
	25 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	-	69.4	67.2	↓
環境保全	26 地球温暖化防止などの環境対策	14.9	17.5	16.0	↑
	27 ごみ・リサイクル対策	47.1	43.4	44.5	↓
	28 地下水の保全	25.6	26.9	28.4	↑
	29 公園・水辺空間の整備	47.0	49.2	47.2	→
	30 下水道の整備	36.5	38.7	38.5	↑
教育文化	31 幼児・学校教育の充実	24.1	24.2	29.1	↑
	32 青少年の健全育成の充実	16.3	16.2	17.3	↑
	33 生涯学習の充実	27.3	27.7	25.4	↓
	34 文化・芸術活動の振興	23.7	25.2	22.6	↓
	35 スポーツ・レクリエーションの推進	23.3	25.4	22.6	↓
	36 姉妹都市交流や国際交流活動の推進	19.7	19.6	14.5	↓
協働行財政	37 コミュニティ活動の振興	13.3	17.2	15.6	↑
	38 協働（市民参画）のまちづくり	14.7	20.0	15.6	↑
	39 情報公開など行政の透明性の向上	17.0	18.9	16.7	↓
	40 市民意見を聞く機会の充実	15.1	18.5	14.4	↓
	41 市民意見の市政への反映	11.8	14.3	11.4	→
	42 「広報みしま」による市政情報の提供	58.1	59.6	56.7	↓

満足率：各項目で「満足」「やや満足」を選択した合計

## 【対外的評価（表彰等）】

- ・国土交通省「手づくり郷土賞」国土交通大臣賞  
（平成 24 年 2 月 8 日） \*平成 17 年に「街中がせせらぎ事業」で受賞（2 回目）
- ・地方自治法施行 70 周年記念「総務大臣表彰」  
（平成 29 年 11 月 20 日） \*市民主体のまちづくりが認められての受賞、県内唯一
- ・箱根八里の「日本遺産」認定（平成 30 年 5 月 24 日）
- ・源兵衛川の「世界かんがい遺産」認定（平成 28 年 11 月）

## 2 指標の実績

### (1) 基本指標（人口構造） 日本人・外国人の合計

項目	2010 年			2015 年			2019 年	2020 年		
	目標値	実績値 ※1	差	目標値	実績値	差	推計値 ※2	目標値	推計値 ※3	差
総人口	113,200	111,560	△1,640	112,200	110,046	△2,154	108,118	110,100	107,195	△2,905
0～14 歳	15,250	15,072	△178	14,100	14,234	134	-	12,700	13,238	538
15～64 歳	72,200	71,046	△1,154	68,100	66,250	△1,850	-	65,200	62,366	△2,834
65 歳以上	25,750	25,442	△308	30,000	29,562	△438	-	32,200	31,591	△609
世帯数	45,650	44,620	△1,030	47,300	45,159	△2,141	46,395	48,500	-	-

※1 2010 年の国勢調査の実績

※2 2015 年の国勢調査の実績を基に、住民基本台帳に基づく社会増減、自然増減を反映した 2019 年 10 月 1 日現在における推計人口（出典：「静岡県の推計人口」静岡県作成）

※3 2018 年公表の国立社会保障人権問題研究所による 2020 年の人口推計

### (2) 施策における指標（別紙「後期基本計画指標実績一覧」のとおり）

達成度	後期基本計画（平成 30 年度末）	
	指標数	割合
目標値以上	32	27.1%
A（目標値未満～75%）	9	7.6%
B（75%未満～50%）	17	14.4%
C（50%未満～現状値）	21	17.8%
現状値未満	37	31.4%
集計未了	2	1.7%
合計	118	100%

### 3 主要事業等の実施状況

#### (1) 後期基本計画の実施状況

合計	完了	継続	未実施		
			廃止	先送り	その他
521	32	474	1	8	6

\*再掲事業含む

#### (2) 未実施（先送り）事業一覧

	施策名	事業名	理由
1	地域医療	周産期二次救急支援事業	医師確保が困難な状況が続いているため
2	危機管理	防災行政無線デジタル化事業	予算措置が認められなかったため
3	公共交通	超低床バス導入補助事業	事業者からの申請がなかったため
4	住環境	藤代住宅建替事業	南二日町住宅全面的改善事業完了後に実施する計画に変更のため
5	緑・水辺空間	都市公園施設長寿命化事業	予算措置が認められなかった
6	幼稚園・小 中学校教育	各小学校プール改修整備事業	プール授業の減少、必要性、費用対効果等を踏まえ今後の在り方の検討が必要であったため
7	スポーツ・レクリ エーション	総合運動公園整備事業	平成27年度可能性調査委託を実施、地権者等との交渉、都市公園区域の変更、埋蔵文化財の発掘調査などの問題と多額の費用が必要のため
8	電子市役所	ワンストップサービス推進事業	フロアスペース確保が困難となったため

#### (3) 廃止事業

	施策名	事業名
1	森林・水資源	間伐アクションプラン策定検討事業

#### 4 主な実績・成果

##### (1) 健康・福祉を育むまちづくり

施策名		実績・成果
1	地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次地域福祉計画の作成（平成28年3月）</li> <li>・三島市成年後見支援センターの開設（令和元年10月）</li> </ul>
2	地域医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島総合病院周産期センターの開設（平成28年3月）</li> </ul>
3	健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートウェルネス首長研究会への加盟（平成23年10月）</li> <li>・㈱タニタと「食と運動による健康まちづくりに関する協定」締結（平成27年1月）</li> </ul>
4	食育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第6回食育全国大会の実施（平成23年5月）</li> </ul>
5	子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども医療費の無料化（平成27年度 中学生まで、平成30年10月 高校生まで）</li> <li>・児童発達支援事業所「にこパル」の開設（平成28年4月）</li> <li>・市立保育園の一時預かり事業開始（平成27年5月）</li> </ul>
6	高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島北地区地域包括支援センターの開設（令和元年10月）</li> </ul>
7	障害者福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達支援「たんぽぽ」センターの開設（平成30年12月）</li> </ul>
8	国保・年金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援センターの開設（平成27年4月）</li> </ul>

##### (2) 安全な暮らしを確保するまちづくり

施策名		実績・成果
9	危機管理体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東日本大震災の教訓を踏まえた危機管理体制の全面見直し</li> <li>・避難所運営基本マニュアル策定（平成26年3月）</li> <li>・三島市自主防災活動マニュアル策定（平成28年5月）</li> </ul>
10	地震・水害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・風水害時の市民避難行動マニュアル策定（平成27年度）</li> <li>・木造住宅補強計画策定事業（平成28年4月）</li> <li>・木造住宅除却助成事業（平成29年4月）</li> <li>・地震防災マップの作成（平成26年3月）</li> <li>・ブロック塀診断専門家派遣事業（令和元年8月）</li> </ul>
11	消防・救急	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山南東消防組合の設立（平成28年4月）</li> </ul>
12	交通安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島駅南口自転車等駐車場の完成（平成30年10月）</li> </ul>
13	防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯灯のLED化（平成27年度）</li> </ul>
14	消費生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島市消費者教育推進計画の策定（平成28年3月）</li> <li>・三島市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例制定（平成28年4月）</li> </ul>

##### (3) 活力ある産業が発達したまちづくり

施策名		実績・成果
15	商業・商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島市空き店活用事業費補助金創設（平成22年度～）</li> <li>・中小企業振興条例の制定（平成27年12月）</li> </ul>
16	観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>・箱根八里の日本遺産登録（平成30年11月）</li> <li>・箱根西麓・三島大吊橋（三島スカイウォーク）の開業（平成27年12月）</li> <li>・伊豆半島ジオパークのユネスコ認定（平成30年4月）</li> </ul>

17	特産品	・三島馬鈴薯の地理的表示（GI）保護制度登録（平成28年10月）
18	農業	・県営担い手育成基盤整備事業（中郷地区）完成（平成27年）
19	工業・新産業	・ファルマバレー関連事業所集積促進事業補助金等を利用した企業誘致数 9社（令和元年11月末現在） ・三島市中小企業経営革新事業費補助金創設（平成23年度） ・中小企業振興条例の制定（平成27年12月）
20	企業誘致	・企業誘致数 平成18年度以降の累計52社（令和元年11月末現在） ・三ツ谷工業団地の造成完了（令和元年10月末）
21	経営・勤労者支援	・三島経営ステーション「M-ステ」の開設（平成25年4月）

#### (4) 都市機能の整ったまちづくり

施策名		実績・成果
22	土地利用	・立地適正化計画の策定（令和元年8月） ・地区計画の導入（8地区） ・伊豆フルーツパークのオープン（平成25年1月）
23	市街地整備	・富士山三島東急ホテルの開業（令和2年6月予定） ・電線類地中化整備 （主）三島停車場線（芝町工区）L=470m（平成28年7月） （都）下土狩文教線 L=390m（平成30年3月） （都）三島駅北口線 L=320m（平成30年3月）
24	道路	・東駿河湾環状道路函南塚本 IC まで開通（平成26年2月） ・（都）三島駅北口線の一部供用開始 L=380m（平成28年3月） ・（都）下土狩文教線の一部供用開始 L=440m（平成28年4月）
25	公共交通	・地域公共交通網形成計画の策定（平成30年7月） ・鉄道・バス・タクシーの情報を網羅した公共交通マップの作成（予定）
26	住環境	・三島ぐらし住宅支援事業（平成27年度から） ・豊かな暮らし空間創住宅整備事業（北沢・大場・市山新田完成、塚原地区令和2年3月完成予定） ・三島市への移住・定住及び既存住宅流通の促進協定締結（平成28年3月、平成29年6月） ・【フラット35】子育て支援型・地域活性化型並びに三島市移住・子育て・耐震リフォーム事業及び住むなら三島移住サポート事業相互協力協定締結（平成30年5月） ・三島市空家等対策計画の策定（平成29年7月） ・空家等実態調査の実施（平成27年6月） ・三島市における空家等対策の推進に関する協定の締結（平成31年3月）
27	上水道	・水道料金の改定（平成29年10月）
28	景観	・歴史的風致維持向上計画の策定（平成28年10月） ・景観重点整備地区の指定（2地区）

(5) 環境を保全し継承するまちづくり

施策名		実績・成果
29	地球環境	・三島市スマートハウス設備導入費補助事業開始（平成 26 年度）
30	生活環境・自然環境	・飼い主のいないねこの避妊去勢手術補助事業開始（平成 24 年度）
31	ごみ・リサイクル	・清掃センター中間処理施設の基幹的設備整備工事（平成 25～28 年度） ・ごみ処理有料化の実施（平成 28 年 4 月 生活系持ち込みごみ、平成 30 年 10 月 少量排出事業者が集積所に排出ごみ）
32	森林・水資源	・富士山植樹の実施 ・森の小さなダムづくりの実施
33	緑・水辺空間	・中郷温水池公園の整備（平成 29 年度） ・清住緑地拡張整備（平成 30 年度～令和元年度）
34	生活排水	・地方企業会計の適用（平成 30 年度） ・し尿・浄化槽汚泥の効率的処理に伴う衛生プラントの焼却施設休止（令和元年度～） ・民間事業者との仮設トイレの供給等に関する協定締結（平成 30 年度）

(6) 学びと文化を育むまちづくり

施策名		実績・成果
35	幼児教育 小中学校教育	・全小中学校への電子黒板の導入（平成 27～28 年度） ・全小中学校の普通教室等へのエアコンの設置（令和元年度） ・全幼稚園・保育園へのエアコンの設置（令和元年度） ・市立幼稚園の預かり保育事業開始（平成 28 年 11 月）
36	青少年	・全小中学校で学校支援地域本部の事業開始（平成 28 年度）
37	生涯学習	・生涯学習センターの屋外立体駐車場の供用開始（平成 25 年 4 月）
38	図書館	・第 2 次三島市子ども読書活動推進計画の改訂（平成 29 年 3 月） ・資料に IC タグ貼付、IC ゲート設置、IC システム導入（平成 23 年 12 月） ・レファレンスコーナー設置（平成 27 年 4 月）
39	スポーツ レクリエーション	・みしまジュニアスポーツアカデミーの開設（平成 27 年度から） ・ノルディックウォーキング全国大会の開催（平成 27 年度から）
40	郷土資源・文化財	・山中城跡再整備事業（平成 24～30 年度） ・向山古墳群公園の開園（平成 25 年 4 月） ・郷土資料館のリニューアル（平成 25 年 11 月）
41	文化・芸術	・市民文化会館大規模改修（令和 2 年 10 月完成予定） ・三島市文化振興基本条例の制定（平成 26 年 6 月）
42	多文化共生 国際交流	・友好都市麗水市との観光交流提携に関する覚書の締結（令和元年 11 月）
43	平和活動	・広島市平和祈念式中学生派遣事業の実施 ・議会、自治会連合会、市による平和意識の醸成を図る街頭啓発実施



(7) 自治システムの充実したまちづくり

	施策名	実績・成果
44	コミュニティ	・地域コミュニティ協議会の立ち上げ（2校区） ・ふるさと三島大賞の設立（平成30年度）
45	協働	・NPO法人東部パレットと協定しNPO相談会開始（平成25年度から）
46	男女共同参画	・女性まちづくり講座の受講生の活躍（市議会議員・市民団体） ・男性の育児休業取得補助事業の開始（平成23年度～）
47	広報・広聴	・広報みしま、ホームページなど各種広報媒体を一元管理システム構築 ・フェイスブック等 SNS を活用した電子広報の強化（平成27年度）
48	電子市役所	・コンビニエンスストア等での証明書発行サービス開始（平成29年度～） ・AI スタッフ総合案内サービスの導入（平成31年4月） ・LINE を活用した情報発信の開始（令和元年7月）
49	財政運営	・三島市公共施設等総合管理計画の作成（平成28年3月） ・三島市公共施設保全計画【個別施設計画】の作成（令和元年3月予定）
50	行政運営	・三島市行政改革大綱（第6期改訂版）推進（平成28年度～令和2年度） ・人事評価制度の導入（平成28年4月）
51	広域行政	・美しい伊豆創造センターの設立（平成27年度）

## 後期基本計画指標実績一覧

	施策名	指標名	現状値 (H26)	目標値 (R2)	実績 (H30)	達成率
1	地域福祉	避難行動要支援者のうち情報提供同意者の割合	—	90.0%	50.4%	B
2		近所に困ったときに助け合うことができる人がいる市民の割合	80.5%	90.0%	79.7%	現状値未滿
3	地域医療	安心して医療サービスを受けることができる環境の満足度	37.7%	80.0%	40.7%	C
4		休日・夜間の救急医療体制の充実の満足度	30.2%	50.0%	33.9%	C
5	健康	1歳6か月児健診受診率	96.59%	97.0%	98.3%	目標値以上
6		乳がん検診受診率	36.8%	50.0%	10.0%	現状値未滿
7	健康	週一日以上、運動（1回30分以上）をしている人	50.0%	60.0%	43.9%	現状値未滿
8	食育	食育に関心のある人の割合	77.9%	90.0%	81.8%	C
9		大人の肥満（BMI25%）の割合	男24.8% 女：19.2%	男：20% 女：15.0%	男：28.8% 女：19.1%	現状値未滿
10	子育て	三島市の子育て環境に対する満足度	81.0%	85.0%	80.7%	現状値未滿
11		保育園の入園率	90.1%	100%	88.0%	現状値未滿
12	高齢者福祉	生きがいつくりに関心を持っている人の割合	74.6%	77.0%	—	集計未了
13		在宅要支援・要介護認定者のうち、介護保険制度に満足している人の割合	82.8%	85.0%	—	集計未了
14	障害者福祉	障がいのある人への相談支援の延べ件数（件）	7,072	8,000	7,027	現状値未滿
15		地域生活への移行者数（人）	12	15	5	現状値未滿
16	国保・年金	特定健診受診率	41.5%	60.0%	41.5%	C
17	危機管理体制	図上訓練・防災講演会参加者数（人）	6,096	6,500	3,526	現状値未滿
18		自主防災組織における防災訓練実施率	77.6%	90.0%	95.1%	目標値以上
19	地震・水害対策	住宅の耐震化率	85.90%	95.0%	89.8%	C
20		普通河川改良延長（m）	31,250	32,090	31,851	B
21		急傾斜地崩壊対策工事施工済み箇所	26	29	26	C
22	消防・救急	消防団員充足率	86.50%	100%	83.0%	現状値未滿
23	交通安全	市内の交通事故発生件数（件）	754	700	642	目標値以上
24		交通安全教室などの参加者数（人）	10,423	16,000	13,954	B
25	防犯	市内における刑法犯認知件数（件）	888	750	595	目標値以上
26		防犯教室参加者数（人）	3,923	5,000	5,979	目標値以上
27	消費生活	消費者相談の認知度	49.1%	60.0%	48.0%	現状値未滿
28		消費者教育を受けたことのある人の割合	27.5%	60.0%	16.0%	現状値未滿
29	商業・商店街	中心市街地の商店街の空き店舗数（店）	7	3	9	現状値未滿
30		大通り商店街休日歩行者数（人）	8,533	11,000	10,638	A
31		地元購買率	47.3%	60.0%	47.1%	現状値未滿

	施策名	指標名	現状値 (H26)	目標値 (R2)	実績 (H30)	達成率
32		三島市ふるさとガイドの会案内客数(人)	3,754	5,000	5,194	目標値以上
33	観光	総合観光案内所来訪者数(人)	84,868	90,000	86,352	C
34		三島市観光協会ホームページアクセス件数(件)	303,618	350,000	323,771	C
35	観光	三島市の観光交流客数(人)	6,185,430	8,000,000	7,748,456	A
36	特産品	三島ブランドセット販売個数(個)	849	1000	1,354	目標値以上
37		ふるさと納税寄付金額(円)	39,377,302	390,000,000	128,185,000	C
38		認定農業者数(人)	112	121	109	現状値未満
39	農業	エコファーマー認定者数(人)	32	55	30	現状値未満
40		農地利用集積面積(ha)	55	60	103	目標値以上
41	工業・新産業	Maide in Mt.fuji市内登録企業数(社)	42	55	49	B
42		経営革新計画承認件数(件)	117	180	183	目標値以上
43	企業誘致	優良企業誘致数(社)	29	50	45	A
44		誘致企業雇用者数	910	1540	1,252	B
45	経営・勤労者支援	経営革新事業による支援件数(件)	11	12	9	現状値未満
46		三島函南勤労者福祉サービスセンター会員数(事業所)	279	300	240	現状値未満
47	土地利用	第2次三島市都市計画マスタープランにおける整備施策の着手率	51.69%	60.0%	64.0%	目標値以上
48	市街地整備	電線類地中化整備延長(m)	3,150	5,260	4,870	A
49		三島駅周辺(北口・南口)の整備の満足度	38.4%	55.0%	31.70%	現状値未満
50		谷田幸原線建設事業(徳倉工区)の進捗率	38.30%	76.7%	74.96%	A
51		三島駅北口線建設事業の進捗率	60.1%	76.5%	79.21%	目標値以上
52	道路	下土狩文教線建設事業の進捗率	40.1%	67.2%	45.28%	C
53		西間門新谷線(平田新谷線)道路改良事業の進捗率	31.1%	61.1%	41.5%	C
54		一般市道改良延長(m)	126,440	143,840	135,300	B
55	公共交通	コミュニティバスの利用者数(人)	170,114	178,000	160,592	現状値未満
56		1便あたりの平均乗車数(人)	6	6	5	現状値未満
57	住環境	移住者向けに情報提供した中古一戸建て住宅の件数	—	100	9	C
58		住宅取得資金の助成事業による移住者の人数	—	880	961	目標値以上
59	上水道	耐震管の布設延長(km)	61.5	96.5	84.30	B
60		配水池など施設の耐震化事業施工箇所数	4箇所 (6配水池)	5箇所 (8配水池)	4箇所 (6配水池)	C
61	景観	美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成に対する市民の満足度	43.7%	57.0%	53.4%	B
62		環境リーダー育成人数(人)	1,520	2,000	1,833	B
63	地球環境	新エネルギー等導入件数(件)	1,887	3,600	3,115	B
64		市役所からの温室効果ガス排出量(t-co2)	26,850	25,939	24,602	目標値以上

	施策名	指標名	現状値 (H26)	目標値 (R2)	実績 (H30)	達成率
65	生活環境・ 自然環境	大気・水質などの環境基準の達成率	100%	100%	100%	目標値以上
66		環境の満足率	61.6%	64.5%	65.0%	目標値以上
67		清掃奉仕活動・環境講演会参加人数(人)	1,214	1250	830	現状値未満
68	ごみ・リサ イクル	1人当たり1日のごみ排出量(g)	1,020	943	907	目標値以上
69		ごみのリサイクル率	15.0%	25.0%	13.9%	現状値未満
70	森林・水資 源	間伐実施面積(ha)	1,269	1,450	1,407	A
71		1人当たり1日の水道使用量(ℓ)	409	401	387	目標値以上
72	緑・水辺空 間	都市公園の開設済み面積 (1人当たりの都市公園面積)	40.44ha (3.62㎡/人)	55.68ha (5.11㎡/人)	41.97	C
73		楽寿園入園者数(人)	275,353	300,000	309,305	目標値以上
74	生活排水	公共下水道処理人口普及率	80.2%	85.0%	82.8%	B
75		汚水処理人口普及率	89.6%	94.1%	92.9%	B
76		水洗化率	91.0%	92.2%	92.0%	A
77	幼児教育・ 小中学校教 育	「学校が楽しい」と答えた小・中学生の割合	88.0%	91.5%	88.0%	C
78		「授業の内容がよくわかり、テストや成績が目標に達した」と答えた小・中学生の割合	小学校 80.0%	90% 75%	小:82% 中:51%	C
79		幼稚園教育の保護者の満足度	94.7%	100%	95.0%	C
80		各小中学校のトイレ改修の数 (棟)	2	20	16	A
81	青少年	小学生・中学生・高校生対象事業の参加延人数(人)	1,520	1,600	1,839	目標値以上
82		学校支援地域本部設置数(校)	6	21	21	目標値以上
83		箱根の里利用延人数(人)	23,506	30,000	19,757	現状値未満
84	生涯学習	生涯学習センター学習施設利用者数(人)	129,308	141,000	124,148	現状値未満
85		生涯学習講座・イベント参加者数・公民館で開催される自主講座参加者数(人)	22,800	23,500	22,238	現状値未満
86		公民館地域活動に参加する団体数 (団体)	203	210	155	現状値未満
87	図書館	図書館における個人平均貸出し点数(点)	7.11	8.09	6.89	現状値未満
88		レファレンスサービス件数(件)	24,116	28,500	31,311	目標値以上
89		図書館利用者満足度	73.4%	77.0%	76.6%	A
90	スポーツ・ レクリエー ション	体育施設の利用者数(人)	611,133	620,000	626,083	目標値以上
91		1週間に1回以上スポーツ・運動をしている人の割合	50.0%	60.0%	43.9%	現状値未満
92	郷土資源・ 文化財	指定文化財の件数(件)	84	86	84	C
93		郷土資料館入館者数(人)	48,026	60,000	63,702	目標値以上
94		教育普及事業への参加者数(人)	2,504	2,800	3,737	目標値以上
95	文化・芸術	市主催・共催の文化事業への入場者数(人)	141,307	145,000	175,115	目標値以上
96	多文化共 生・国際交 流	姉妹都市交流や国際交流活動への参加者数(人)	1,480	2,200	2,666	目標値以上
97		外国籍市民相談窓口の満足度	—	60.0%	100%	目標値以上

	施策名	指標名	現状値 (H26)	目標値 (R2)	実績 (H30)	達成率
98	平和活動	「平和の重要性を再認識した人」の割合	96.3%	100%	95.8%	現状値未満
99	コミュニティ	自治会加入率	85.3%	90.0%	82.5%	現状値未満
100	協働	市民活動センター利用人数（人）	19,484	20,000	20,374	目標値以上
101		市民活動センターメールマガジン発信件数（件）	377	400	360	現状値未満
102		パブリック・コメント1案件当たりの提出件数（件）	4.77	8	4.80	C
103	男女共同参画	市の審議会などの女性委員の割合	30.0%	40.0%	34.7%	C
104		性別役割分担意識にとられない人の割合	66.3%	70.0%	71.5%	目標値以上
105	広報・広聴	「広報みしま」による市政情報の提供の市民満足度	58.6%	80.0%	56.3%	現状値未満
106		市民意見を聞く機会の充実度	18.8%	60.0%	16.4%	現状値未満
107		市議会のホームページの年間アクセス件数（件）	15,576	19,000	14,042	現状値未満
108	電子市役所	ホームページの利用上の満足度	35.0%	85.0%	18.0%	現状値未満
109		市民ポータルサイトへの登録団体数（団体）	290	450	385	B
110		オープンデータの公開数（件）	16	50	36	B
111	財政運営	経常収支比率	81.6%	80.0%	83.3%	現状値未満
112		実質公債費比率	6.6%	6.0%	5.6%	目標値以上
113		将来負担比率	15.2%	15.0%	10.6%	目標値以上
114		市税収税率	95.3%	96.5%	97.72%	目標値以上
115	行政運営	行政改革大綱における取組項目の達成率	—	100.0%	63.0%	B
116		研修を受講した職員の理解度	4.2	4.5	4.4	B
117	広域行政	他自治体との災害協定※などの締結の件数（件）	19	25	23	B
118		駿豆線沿線魅力めぐりウォーキング参加人数（人）	11,389	15,000	12,696	C

目標値以上	32	27.1%
A（目標値未満～75%以上）	9	7.6%
B（75%未満～50%以上）	17	14.4%
C（50%未満～現状値）	21	17.8%
現状値未満	37	31.4%
集計未了	2	1.7%
合計	118	

## 第 5 次三島市総合計画策定方針

令和元年 12 月修正

### 1 計画策定の趣旨

本市では、目指すべき将来都市像である「せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～」を実現するため、2010 年度に第 4 次三島市総合計画を策定し、さらに東日本大震災等様々な社会状況の変化に対応すべく 2013 年度には前期基本計画修正版を、2015 年度には後期基本計画を策定して様々な事業を計画的に推進してきたところである。

地方自治体を取り巻く環境は、さらなる少子高齢化の進展、とまらない人口減少、類を見ない速度で進む IT 関連技術の発展などにより大きく変化しているとともに、その変化は今後さらに速度を増すことが予想される。また、地方分権が進められ、国から地方へ権限と財源の移譲が加速し、自己決定・自己責任による行財政運営が求められるとともに、的確かつ時代にあった柔軟な対応、新しい時代に持続的に発展するまちづくりが必要とされている。

そこで、これまで以上に限られた予算で最大限の効果を上げるため、従来の行政の在り方を見直し、生産性の向上を目指した行政運営への転換が必要である。さらには、三島市の特徴でもある市民との協働をさらに一歩進んだ「共創」の取り組みへと昇華させるため、将来の三島市の姿を明確にした新たなまちづくりの指針として、第 5 次三島市総合計画を策定する。

### 2 計画の名称

第 5 次三島市総合計画

### 3 計画の構成

区分	計画期間	内容
基本構想	2021～2030 年度 (10 年間)	2030 年の三島市のめざす姿及び基本目標を示す
基本計画	前期 2021～2025 年度 (5 年間) 後期 2026～2030 年度 (5 年間)	基本構想で示した基本目標を実現するため、施策ごとの具体的な目的・目標を定めるとともにその達成に向けた施策の方向を示す
実施計画	原則として 3 年間	基本計画で定めた施策の目的・目標を達成するため、具体的な事業内容及び財政計画と連動した事業費を示す

#### 4 計画策定にあたっての基本方針

##### [策定方法]

- (1) 市民・事業者を含めたオール三島で策定する計画であること。  
行政だけでなく、市民、事業者、団体など様々な立場にある人全てがまちづくりを担う主役であることを認識し、未来に向けた行動をするため、オール三島で策定を行い、策定後も主体的にまちづくりに参画しながら、共創の取り組みを推進できる計画であること。
- (2) バックカスティングの考え方での検討  
2030年における目標となる状態を想定し、そこを起点に現在を振り返って何をすべきかを検討するバックカスティングの考え方を基本としながら、従来の現状分析、過去の実績、課題から計画を策定するフォアカスティングの考え方も取り入れる。

##### [計画内容]

- (3) 地域の資源や特性を生かすことのできる計画であること  
三島市らしさを発揮することができる資源（自然、歴史、文化、特産品など）を生かした創造性豊かな計画とする。
- (4) 重点プロジェクトが明示された計画であること  
人口ビジョンを示すとともに、人口減少社会の中でいかにして行政サービスを行っていくかを示すため、重点的・優先的に取組む重点プロジェクトを基本計画に位置付けた計画とする。
- (5) 見やすい計画書とする  
現行計画では、すべての事業、業務が網羅できるよう総花的な記載をしているが、策定する計画は政策的な内容が分かりやすく示せるよう意識して作成する。また、文字数を少なくし、なるべく読みやすい計画書を策定する。
- (6) 個別計画の明確化  
基本計画の各施策に関係する個別計画を明示し、個別計画との連動制を意識して策定する。
- (7) 国・県の計画等と整合が取れた計画であること  
国・県の各計画と整合を図るとともに、既存の行政分野別の計画内容を充分踏まえた計画とする。また持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた観点を取り入れた計画とする。

##### [予算・行政評価との連動]

- (8) 効率的な行政運営を目指した実効性のある計画であること
  - ・現行計画での効果を十分に検証した上で、効率的な行政運営を視野に入れた計画とする。
  - ・長期的な視点での財政計画に裏付けされた実効性の高い計画とする。
  - ・令和3年度予算から導入する新財務会計システムの導入にあたり、実施計画、行政評価の機能も付加しシステム上で連動させることにより、予算策定作業の効率化を図る。
- (9) 施策の目的・目標を明確にし、成果が評価できる計画であること

行政サービスを行った結果を検証するため、各施策の目的・目標に対する成果を評価し、進行管理が行える計画とする。

## 5 計画策定後の運営の方針

### (1) 成果志向型の行政運営の実施

総合計画で定めた目的・目標の実現に向け、効果的・効率的かつ最適な手段によって行政サービスを行い、その成果を重視し追求する成果指向型の行政運営を行う。

### (2) トップマネジメント会議の実施

市長がめざすべきビジョンを明確化し、その実現に向けて施策や事業を戦略的に展開するため、トップマネジメント機能を強化する会議を設置する。

### (3) 総合計画・予算・行政評価の連動

総合計画、予算及び行政評価が連動したPDCAサイクルにより、効果的・効率的な事業を選択できるような仕組みを構築する。

## 6 計画の策定体制

### (1) 庁内策定体制

基本構想・前期基本計画の策定のため、庁内において、以下の体制により検討を行う。

	体制	検討内容	メンバー	備考
1	策定委員会	策定プロジェクトチームで検討された基本構想案及び基本計画案を決定し、総合計画審議会へ諮問する。	○副市長（委員長） ○教育長 ○各部長	
2	策定プロジェクトチーム 全体会	基本構想及び基本計画の素案を検討する。	○専門部会長・副会長	
	専門部会	各部署で検討された施策を基に基本計画の素案を検討する。	○副参事・課長補佐・係長・室長 ○希望する職員	ア 安全・安心 イ ひと ウ まち エ 賑わい・活気 オ 行財政運営 カ 横断プロジェクト
3	各部署	各施策の分析、方向性等の検討を行う。	○所属長	
4	事務局		○政策企画課	



## (2) 市民参画と市民意見の反映

市民参画や市民の意見を取り入れ、市民の声を出来るだけ反映した計画とする。

	項目	内容
1	市民未来会議	市民の立場から三島市の将来像、施策内容等について提案してもらうため市民未来会議を設け市民の意見を反映する。
2	団体ヒアリング	自治会連合会や商工会議所等の行政分野別の団体に現行計画の進捗状況等を説明し、現状の課題や今後取組むべき施策について、提案を求める。
3	地域コミュニティ連絡会	小学校区で開催しているコミュニティ連絡会での意見や提案などを拾い上げ計画に反映させる。
4	市民意識調査	市民意識調査を実施し、この結果を総合計画に反映させる。
5	パブリックコメント	基本構想・前期基本計画素案を基に市民から広く意見を募集する。
6	高校生会議	市内の高校生の考える将来像をヒアリングし、計画に反映させる。
7	絵画コンクール	市内の小学生・中学生を対象に絵画コンクールを実施し、子どもの考える三島の将来像を計画書に掲載する。
8	策定状況のホームページ公開	審議会、市民会議での検討の状況等をホームページで随時公開し、策定状況が市民に見えるようにする。
9	その他	各団体が未来ビジョンを話し合う場や各分野別計画の策定等で出た意見を積極的に集約し計画に反映させる。

## (3) 総合計画審議会

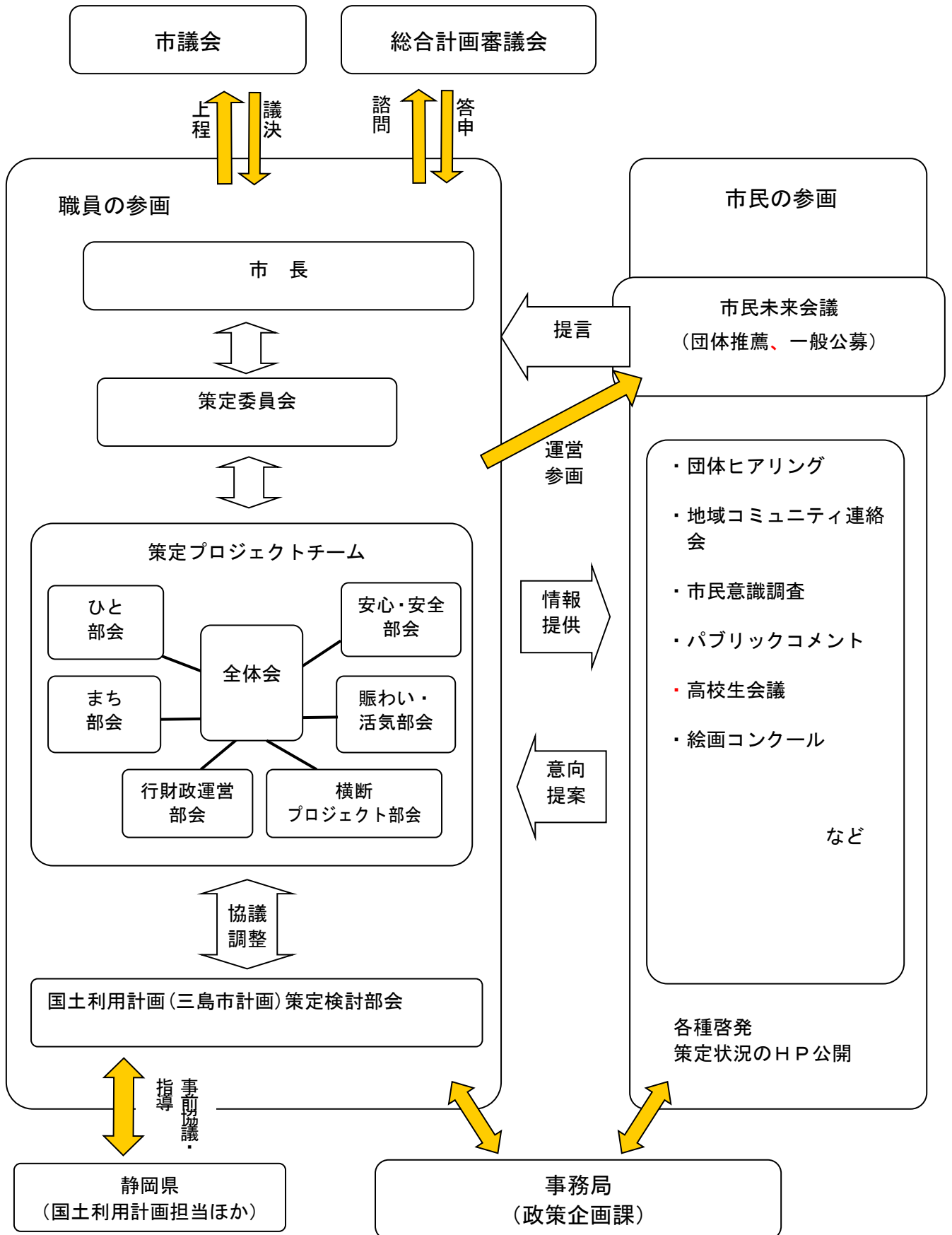
市長の附属機関として、以下のとおり審議会を設置し、計画素案の審議を行う。

1	根拠	三島市総合計画審議会条例
2	設置	三島市における総合計画の策定に関し必要な事項について調査審議する。(第1条)
3	委員	30人以内。以下の者のうちから、市長が委嘱する。 (1) 市議会議員 (2) 公共的団体等の代表者 (3) 知識経験を有する者
4	開催時期	2019年12月(予定)～

## (4) 市議会

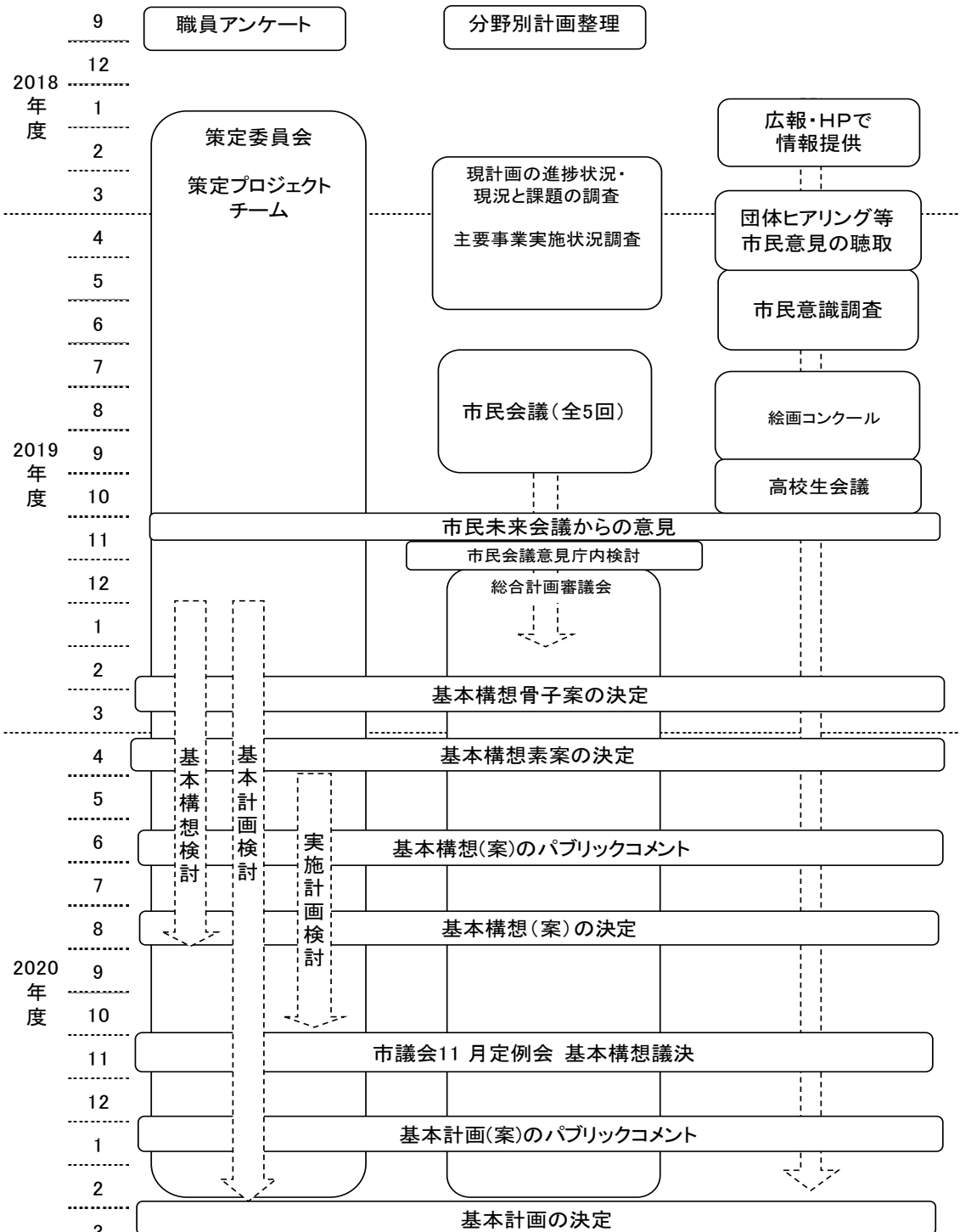
- ア 基本構想案を市議会に上程する。
- イ 基本計画を市議会に報告する。
- ウ 審議会を構成する委員として、策定への参画を依頼する。
- エ 策定の取組み経過について、適時報告を行う。

## 7 策定のしくみ



## 8 策定フロー（予定）

### 第5次三島市総合計画策定フロー



## 9 その他

本基本方針は 2019 年 12 月現在の方向性を示したものであり、今後市民や各種団体からの提言や提案、また自然災害等、策定段階で様々な環境変化が考えられるため、本方針に固執することなく、変化に柔軟に対応し、より適切な計画策定を行うものとする。

(参考資料)

### 1 三島市総合開発計画

将来都市像	緑と水と太陽の輝く都市
計画策定の背景	1962年11月に発表された「全国総合開発計画」の理念である「拠点開発方式」を受け、国・県が強力に推し進めた石油化学コンビナート構想に全市を挙げて進出阻止を実現した。その後、三島の街をどのような街にしていくかを総合的立場に立って考え、策定された計画である。 市民に将来の勇気と希望を与え、全国に先駆けて策定された市民参加型の総合計画でもある。
まちづくりの目標	(1) 市民がつくる都市 (2) 誰もが住みたくなる都市 (3) 緑と水と太陽が輝く都市
計画期間	1967年度～1985年度 19年間

### 2 新三島市総合計画

将来都市像	水と緑と文化のまち・三島
施策の大綱	(1) 健康で文化的なまちづくりのために (2) 安全でくらしよいまちづくりのために (3) 快適で美しいまちづくりのために (4) 豊かで活力あふれるまちづくりのために (5) 連帯感あふれるコミュニティづくりのために
特徴	「市民参加方式」「職員参加方式」を取り入れた手づくりの計画
基本計画	第1期基本計画 1985年度～1992年度 8年間 第2期基本計画 1993年度～2001年度 9年間
基本構想議決	1984年6月18日
計画期間	1985年度～2001年度 17年間

### 3 第3次三島市総合計画

将来都市像	水と緑と人が輝く夢あるまち・三島—環境先進都市をめざして—
施策の大綱	(1) 共に支え・育むまち (2) にぎわいのある豊かなまち (3) 安全で安心・快適なまち
特徴	前期基本計画には施策ごとに達成目標、後期基本計画にはまちづくり指標を設定
基本計画	前期基本計画 2001年度～2005年度 5年間 後期基本計画 2006年度～2010年度 5年間
基本構想議決	2000年12月12日
計画期間	2001年度～2010年度 10年間

4 第4次三島市総合計画

将来都市像	せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島ー環境と食を大切にー
施策の大綱	(1) 安全・安心に暮らせるまち (2) 活力のある住みやすいまち (3) 環境を保全し人と文化を育むまち (4) 協働で進める自立したまち
特徴	簡潔で分かりやすい表現となるよう工夫し、行政評価との連動を図るため、施策の目的・目標を明確にし、目的志向型目標管理が可能となる施策の構成・内容に努めた。
基本計画	前期基本計画 2011年度～2015年度 5年間 後期基本計画 2016年度～2020年度 5年間
基本構想議決	2010年12月1日
計画期間	2011年度～2020年度 10年間

## 未来のみしま絵画コンクール

### 1 目的

三島市の最上位計画であり、まちづくりの指針となる第5次三島市総合計画(2021～2030年度)の策定にあたり、子どもたちに「三島の将来像」を絵画で表現してもらい、三島の未来について思い描いてもらうこと、また、作品を総合計画に掲載することで広く市民に伝え、これを市民と共有することを目的とする。

### 2 応募規定

- (1) 応募資格 市内小中学生
- (2) 応募期間 令和元年7月～令和元年9月20日
- (3) テーマ ～将来の三島のまち～

### 3 応募状況

	応募数	内訳
小学生	244 作品	1 年生 53 作品、2 年生 96 作品、3 年生 41 作品 4 年生 31 作品、5 年生 12 作品、6 年生 11 作品
中学生	8 作品	1 年生 2 作品、2 年生 4 作品、3 年生 2 作品
合計	252 作品	

### 4 選考結果

#### (1) 市長賞

中学生 の部	南中学校	3年	遠藤 未菜 (えんどう みな) さん
	キレイなせせらぎの中で子供たちが安心して遊べる、近代的な社会と自然が共存できる三島になってほしい。		
			

小学生 の部	北上小学校	3年	吉村 菜那（よしむら なな）さん
	ミシマバイカモの川。未来の電車、空飛ぶ車。虹色の階段で駅と市街地がつながっている。		
			

## (2)優秀賞および入賞

### ア 中学生の部

優秀賞 2作品	北中学校	1年	白根 鈴花（しらね りりな）さん
	北中学校	3年	神戸 千晴（かんべ ちはる）さん

### イ 小学校の部

優秀賞 3作品	沢地小学校	1年	中澤 佳愛（なかざわ かえ）さん
	北上小学校	4年	梅木 つぐみ（うめき つぐみ）さん
	北小学校	5年	遠藤 蒼太（えんどう そうた）さん
入 選 6作品	北小学校	2年	鈴木 瞬（すずき しゅん）さん
	山田小学校	2年	石川 航（いしかわ こう）さん
	北上小学校	3年	秋津 奏斗（あきつ かなと）さん
	長伏小学校	3年	関 政人（せき まさと）さん
	東小学校	5年	永井 怜（ながい れい）さん
	東小学校	6年	酒井 由衣（さかい ゆい）さん

## 5 その他

- ・ 市長賞の作品については、第5次三島市総合計画に掲載する予定。
- ・ 市長賞、優秀賞、入選作品には、三島市より賞状と記念品を贈呈。
- ・ 受賞作品は令和元年10月23日（水）～令和元年10月25日（金）12：00まで三島市役所本館玄関ロビーに展示。

## 【市民参画による計画づくりについて】

## 団体ヒアリング・市民未来会議

## 1 団体ヒアリング

## (1) 概要

まちづくりに関わりの深い団体から各分野におけるまちづくりのあるべき姿や課題について意見をいただいた。

## (2) 実施団体 33 団体 249 名

NO	団 体 名	分 野	実 施 日		人 数
			日	曜日	
1	三島市NPO連絡会	全般	4月6日	土	8
2	NPO法人みしまびと	全般	5月13日	月	9
3	三島市内大学生	全般	5月16日	木	17
4	社団法人三島青年会議所	全般	7月4日	木	5
5	三島市自治会連合会	全般	11月26日	火	7
6	三島市医師会（3師会で行う）	健康・福祉	5月15日	水	3
7	三島市老人クラブ連合会	福祉	4月5日	金	13
8	三島市民生委員児童委員協議会	福祉	4月10日	水	9
9	三島市障がい者団体連絡会	福祉	6月4日	火	10
10	三島市中央女性学級	教育	5月15日	水	7
11	市内小中学校新規採用教員	教育	5月17日	金	17
12	三島市子ども会連合会	教育	3月29日	金	1
13	三島市PTA連絡協議会	教育	5月30日	木	6
14	三島市国際交流協会	文化	4月15日	月	6
15	三島市文化芸術協会	文化	5月31日	金	11
16	三島宿研究会	文化	5月5日	日	8
17	三島市女性懇話会(構成8団体)	文化・教育	5月17日	金	10
18	三島市スポーツ関係団体連合会	スポーツ	5月29日	水	10
19	三島市消防団	防災	4月18日	木	11
20	三島市防災指導員	防災	4月26日	金	10
21	三島警察署管内防犯サポーター	防犯	4月17日	水	8
22	三島地区環境保全推進協議会	環境	5月17日	金	7
23	三島市消費者連絡協議会	生活	5月8日	水	8
24	社団法人静岡県建築士会東部ブロック三島地区	都市基盤	4月12日	金	3
25	三島市建設事業協同組合	都市基盤	4月17日	水	9
26	バス3社会（伊豆箱根鉄道、富士急バス、沼津登山東海バス）	都市基盤	4月19日	水	5
27	三島市観光協会	観光	5月8日	水	2
28	三島市ふるさとガイドの会	観光	5月17日	金	4
29	三島商工会議所	産業	4月15日	月	3
30	三島函南農業協同組合	産業	6月11日	火	2
31	ガーデンシティみしま推進会	ガーデンシティ	5月27日	月	2
32	花サポーターみしま	ガーデンシティ	6月14日	金	7
33	三島市保健委員会	スマートW	5月29日	水	11
	合計				249



## 2 市民未来会議

### (1) 目的

市民が考える三島の将来都市像とまちづくりの方向性について、様々な立場の市民の参画により検討し基本構想のベースとしていく。

### (2) 参加者

区分け	人数
一般公募	11名
団体推薦（団体ヒアリング実施団体）	32名
大学生（日本大学短期大学部津山ゼミ）	9名
合計	52名

### (3) 日程及び内容

期間：令和元年7月24日（水）～9月25日（水） 全5回開催

会場：三島市社会福祉会館4階 大会議室

回	内容
1	全体の検討 ①変化の兆しを捉える ②超長期的視点で三島に残したいモノ・コトを考える
2	分野別検討【ひと：文化・スポーツ・子ども・教育・健康・福祉】 ①2030年の【ひと】分野がどんな状態にあるのが良いか ②その状態に向かうための課題は何か
3	分野別検討【安全・安心：生活・環境・防災・防犯・交通安全】 ①2030年の【安全・安心】分野がどんな状態にあるのが良いか ②その状態に向かうための課題は何か～
4	分野別検討【まち：景観・道路・上下水道・公園・緑地・交通】 ①2030年の【まち】分野がどんな状態にあるのが良いか ②その状態に向かうための課題は何か
5	分野別検討【賑わい・活気：観光・交流・再開発・企業誘致・産業】 ①2030年の【賑わい・活気】分野がどんな状態にあるのが良いか ②その状態に向かうための課題は何か

### (4) 会議の運営方法

グループワーク形式で話し合いを進めた。話し合いの前には各回の分野に沿った他市町の事例を紹介するインプットセミナーを実施し意見を出しやすいように工夫。

(5) 意見のまとめ（概要版）

回	分野	まとめ
1	全体	<p>三島市に残したいモノ・コトを各グループで話し合いを進めたところ“<u>人と人とのつながり</u>”が重要であるという意見が8班中7班から出た。</p> <p>それぞれの要素が充実してくることで、“人と人とのつながり”が強くなり、“人と人とのつながり”が強くなることでそれぞれの要素（【ひと】【まち】【安全・安心】【賑わい・活気】）が強くなるといった各分野を考える上での軸として捉えており、基本構想の骨格となるキーワードとして得られた。</p>
2	ひと	<p>「みんなが元気であることで、文化の発展や教育福祉の向上につなげていけるのではないか」など、健康・福祉が基盤であるという意見が多かった。また、子どもに対する意見も多く、教育を含め将来の人材育成が重要であるとの意見が多かった</p> <p>全体として得られた結果としては、<u>【健康】【福祉】の分野を基盤としながら、【子ども】【教育】【文化】がそれぞれ繋がり関連しているような意見であった。</u>計画策定にあっては一つの分野の取り組みだけに捉われないあり方の検討が必要と考えられる。</p>
3	安全・安心	<p>安全・安心を考える上で、「豊かさをプラス」するアプローチと「不安・危機感を解消する」アプローチが考えられ、8班中5班が豊かさをプラスしながら安全・安心を作っていく方が良いと選択した。</p> <p>“<u>コミュニティ</u>”の充実による人と人とのつながりの強化が安全・安心の基盤であるとも考えられる。また、市民の自助意識の向上も大事な要素として意見が多く、市民と共に創るという協働の視点で取り組む必要性があると考えられる。</p>
4	まち	<p>都市基盤の分野であったが、道路が狭い、危険といった意見が最も多かった。また、歴史・文化を生かしたまちづくりが必要という意見も多く、それらを生かした街づくりが求められている。<u>安全・安心に過ごせる都市基盤がベースであり、そのうえで三島らしさを生かし、賑わいに繋がるような整備やソフト対策、また課題を逆に生かすような発想の転換が必要ではないか考えらえる。</u></p>
5	賑わい・活気	<p>観光の意見が最も多かった。三島市の地理的条件や交通アクセスなど観光のポテンシャルは高いと会議では意見が多かったが、PRの面、市内でのアクセスの面、駐車場の関係など課題も多く出た。</p> <p>また、通過点にならないようにとの意見もあり、<u>他地域との差別化、三島に訪れるきっかけを作っていく必要性に関する意見も多く出た。</u></p> <p>観光以外でもアクセスの良さを強みにする必要性、三島らしさを生かしていく必要性の意見が多く、<u>今あるものを磨き上げ、繋がりを持ちながら地域を活気づけていく必要性がある</u>と考えられる。</p>

### 3 団体ヒアリング・市民未来会議での主な意見と計画への反映について

団体ヒアリング、市民未来会議で伺った「あるべき姿・状態」「課題・意見」については以下のとおり計画書への反映を進めていく。

#### (1) あるべき姿・状態

##### ア 分野別意見（抜粋）

分野	数	意見抜粋
ひと	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来を担う子どもたちが夢を持つ</li> <li>・つながりが強い街</li> <li>・主体的に行動する地域リーダーがいるまち</li> <li>・人が健康でいられるまちの状態</li> <li>・老人が便利に住めて行動範囲が縛られない状態 など</li> </ul>
安全・安心	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災を意識しないでも平常時から防災になる街</li> <li>・災害時医療救護体制の充実しているまち</li> <li>・あらゆる人がコミュニティでつながり、助けることのできる状態</li> <li>・子どもが安心して遊べるせせらぎがある状態 など</li> </ul>
まち	45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通ネットワークを活かした街づくり</li> <li>・緑と水とうるおいのある街</li> <li>・心にゆとりを持つことのできるような開かれた街の状態</li> <li>・道路をゆとりをもって使える状態</li> <li>・整備された道と街並み、広場、公園がありコミュニティの中心となっている状態 など</li> </ul>
賑わい・活気	59	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住む人にとっても、訪れる人にとっても良い街</li> <li>・若者が集い、賑わいのある街</li> <li>・交通の便を生かし、三島市にお金が落ちるような状態</li> <li>・観光客が何度も三島に来る、長くとどまる状態</li> <li>・歩いて回れる街並みをアピールできている状態 など</li> </ul>
横断・行財政	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・向こう三軒両隣、わいわい・がやがやする街</li> <li>・広域の都市圏で役割を分担し、特徴を持った街に など</li> </ul>
合計	191	

\*分野を横断する重複のものあり

##### イ 反映の方法

反映箇所	検討の流れ
将来都市像	<ol style="list-style-type: none"> <li>①政策企画課で市民未来会議の意見をもとに案の作成</li> <li>②プロジェクトチームで案の検討</li> <li>③策定委員会、審議会を経て候補案の決定</li> <li>④候補案に対する意見の募集</li> <li>⑤審議会を経て議決</li> </ol>
基本目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>①プロジェクトチームでキーワード選出</li> <li>②政策企画課でキーワードをもとに案の作成</li> <li>③プロジェクトチームで案の検討</li> <li>④策定委員会、審議会を経て議決</li> </ol>

## (2) 課題・意見

## ア 分野別意見（抜粋）

分野	数	意見抜粋
ひと	72	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢になっても健康で暮らせるような施策の充実</li> <li>・子育て支援、健康づくりの両面から子どもと高齢者が交流できる場があると良いと感じる</li> <li>・何をしても地域の催しなどに出てこない人をいかに外に出すかが大事ではないか</li> <li>・各種窓口（機関）の連携強化</li> <li>・教育における IT のさらなる活用が必要ではないか</li> <li>・児童クラブの場所不足問題に空き家の活用が必要</li> </ul>
安全・安心	33	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さいうちから防災の意識を高める必要性</li> <li>・子どもが安全に外で自由に遊べる場所の確保が必要</li> <li>・ゴミの出し方の周知のさらなる工夫が必要</li> <li>・森林の適切な維持管理が必要</li> <li>・自転車、自動車の運転マナー徹底の取り組み</li> </ul>
まち	49	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郊外に分譲団地における対策が必要ではないか</li> <li>・三島市の歴史や宿場町としてのなごり、自然の景観などを生かしきれていないのではないか</li> <li>・花の管理における市民協働をもう一段上のレベルに引き上げる必要性がある</li> <li>・歩行者の安全を考慮した歩道の整備</li> <li>・街中の道路は一方通行が多く、間違える車もあり対策が必要ではないか</li> <li>・維持管理費を考えると水道料金の見直しが必要では</li> <li>・三島駅のバスロータリーは安全・安心に降りられる工夫が必要ではないか</li> </ul>
賑わい・活気	66	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三島市内で若者が就職したいと思えるような仕事がないのではないか。対策が必要と考える</li> <li>・立地や歴史、文化など三島の良さを生かした産業振興が必要ではないか</li> <li>・何を観光として売っていくのかの明確な戦略が必要</li> <li>・駅前商業化による若者流入の促進が必要</li> <li>・農家の高齢化対策が必要</li> </ul>
横断・行財政	27	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会への参加意識の低下に対応する必要、新たな協働の在り方の検討が必要</li> <li>・市民の要望全てを聞くのは難しいので財源の重点的な配分が必要</li> </ul>
合計	247	

\*分野を横断する重複のものあり

## イ 反映の方法

反映個所	検討の過程
各施策	①市民との課題認識のずれを確認するため、課題を所属別に分類し、対応状況等について調査 ②課題と認識しながらも対策ができていない要因や事業の優先順位の在り方を基本計画策定時に検討する素材としていく。



【市民意識調査結果】

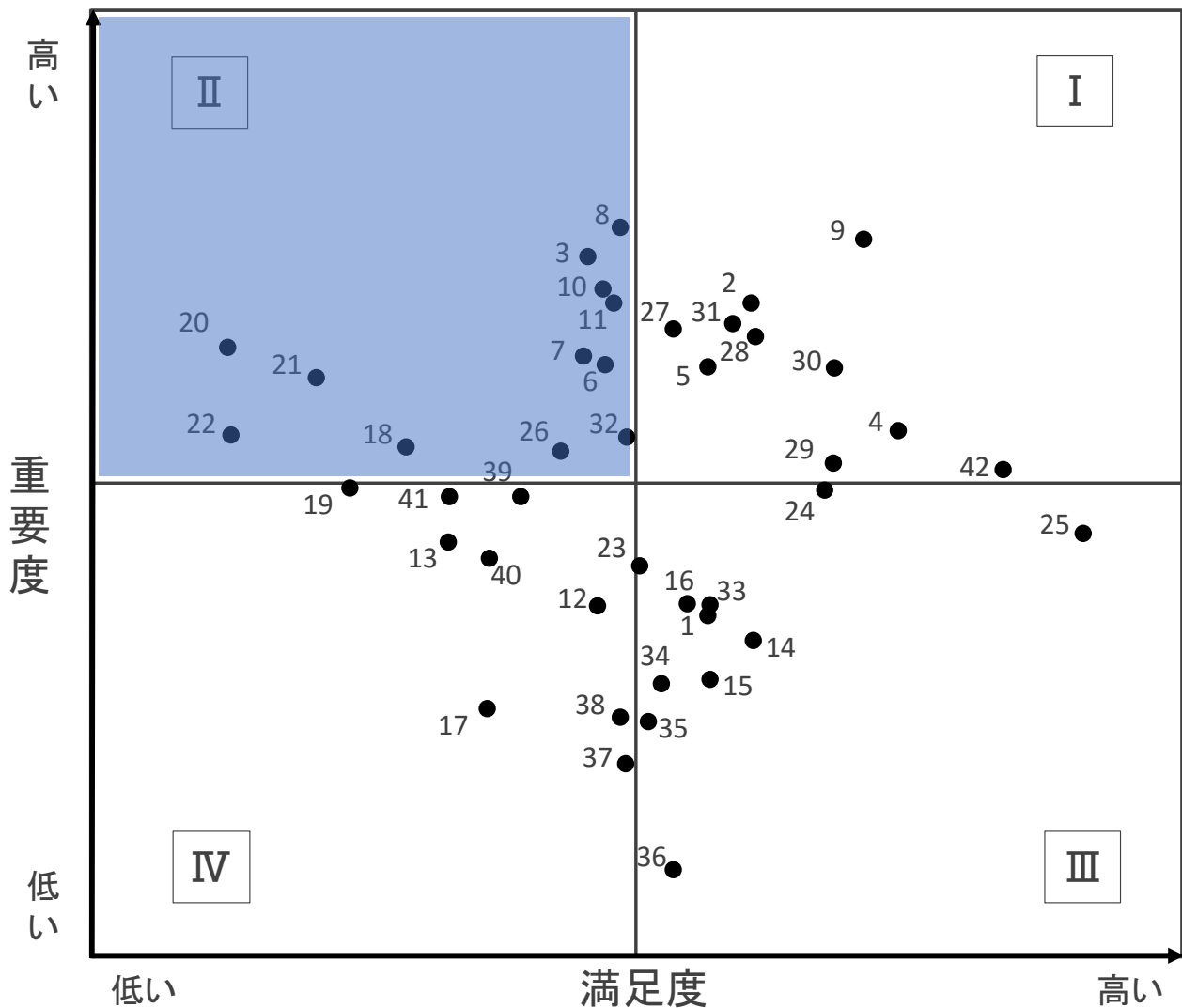
各施策に対する満足度・重要度

設問を現行計画における施策 42 項目を設定し、それぞれについて満足度と重要度を5段階評価でお聞きしました。ここでは、その回答に付点をし、下記のような方法で満足度と重要度を算出しました。

$$\text{満足度} = \frac{[\text{満足}] \text{回答数} \times 10 \text{点} + [\text{やや満足}] \times 5 \text{点} - [\text{やや不満}] \times 5 \text{点} - [\text{不満}] \times 10 \text{点}}{\text{全回答数}([\text{わからない}], [\text{無回答}] \text{を除く})}$$

$$\text{重要度} = \frac{[\text{重要}] \text{回答数} \times 10 \text{点} + [\text{やや重要}] \times 5 \text{点} - [\text{あまり重要でない}] \times 5 \text{点} - [\text{重要でない}]}{\text{全回答数}([\text{わからない}], [\text{無回答}] \text{を除く})}$$

○満足度・重要度チャート図



○満足度・重要度チャート図4区分から分かる施策の方針

区分	[満足度]×[重要度]	タイプ	施策の方針
I	[満足度]高×[重要度]高	持続向上	引き続き重点的に取り組むべき分野
該当施策	2 日常での医療サービスを受ける環境		28 地下水の保全
	4 健康診査、健康相談等の健康増進		29 公園・水辺空間の整備
	5 子育て支援サービスの充実		30 下水道の整備
	9 消防・救急体制の確保		31 幼児・学校教育の充実
	27 ごみ・リサイクル対策		42「広報みしま」による市政情報の提供

区分	[満足度]×[重要度]	タイプ	施策の方針
II	[満足度]低×[重要度]高	重点投資	満足度を上げるために最も優先して資源を投入すべき分野
該当施策	3 休日・夜間の救急医療体制の充実		18 雇用の確保・勤労者福祉の充実
	6 高齢者福祉・介護保険サービス・生きがいつくり		20 歩道の整備
	7 障がいのある人への支援		21 生活道路の整備
	8 地震・水害などの防災対策		22 バスなどの公共交通の充実
	10 交通安全の対策		26 地球温暖化防止などの環境対策
	11 犯罪防止活動などの犯罪対策		32 青少年の健全育成の充実

区分	[満足度]×[重要度]	タイプ	施策の方針
III	[満足度]高×[重要度]低	現状維持	満足度を維持していくべき分野
該当施策	1 ボランティアなどの地域福祉活動への支援		25 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり
	14 観光・イベントの振興		33 生涯学習の充実
	15 特産品の創出		34 文化・芸術活動の振興
	16 農業の振興		35 スポーツ・レクリエーションの推進
	23 良質な住宅環境の充実		36 姉妹都市交流や国際交流活動の推進
	24 美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成		

区分	[満足度]×[重要度]	タイプ	施策の方針
IV	[満足度]低×[重要度]低	方向検討	満足度を上げるために施策の方向を再検討すべき分野
該当施策	12 消費生活相談など消費者保護の充実		37 コミュニティ活動の振興
	13 にぎわいある商業・商店街づくり		38 協働(市民参画)のまちづくり
	17 企業への支援		39 情報公開など行政の透明性の向上
	19 三島駅周辺(北口・南口)の整備		40 市民意見を聞く機会の充実
	23 良質な住宅環境の充実		41 市民意見の市政への反映



## 第5次総合計画の構成について

## 1 序論及び基本構想

## 【第4次総合計画】

## 序論

- 第1章 計画策定の趣旨
- 第2章 計画の構成と期間
- 第3章 計画の背景
  - 1 時代の潮流
  - 2 三島市の主要課題

## 基本構想

- 第1章 基本構想の意義とねらい
- 第2章 基本構想の期間
- 第3章 目指すべき将来都市像
  - 1 将来都市像
  - 2 基本目標
- 第4章 基本指標（基本計画へ移動）
  - 1 将来人口
  - 2 世帯数
  - 3 年齢3区分別人口
- 第5章 土地利用
  - 1 土地利用
  - 2 概念図
- 第6章 施策の体系
  - 1 体系図（基本計画へ移動）
  - 2 基本方針（削除）
  - 3 施策の大綱（削除）
- 第7章 計画の推進のために（削除）

## 【第5次総合計画（案）】

## 序論

- 第1章 計画の策定にあたって
  - 1 計画策定の目的
  - 2 計画の構成と期間
  - 3 基本構想の構成
- 第2章 計画策定の背景
  - 1 社会的な主な動向
  - 2 まちづくりの主要課題  
(将来人口・世帯/社人研 等)
  - 3 第4次総合計画の評価・実績
  - 4 本市の特徴  
(歴史・文化・取組み)

## 基本構想

- 第1章 三島市のめざす姿
  - 1 基本理念
  - 2 将来都市像
  - 3 基本目標
- 第2章 土地利用
  - 1 土地利用
  - 2 概念図

## 2 基本計画

### 【第4次総合計画】

基本計画の施策（51施策）
施策名
1 現状と課題
2 目的
3 目標（指標）
4 施策の方向(5年間の取り組み内容)
5 主要事業
6 協働の取り組み

### 【第5次総合計画（案）】

第1章 計画の概要
1 基本計画の目的
2 基本計画の期間
3 基本計画の構成
4 施策の体系（体系図）
5 人口ビジョン
将来人口
世帯数
年齢3区分別人口
第2章 計画推進に向けた取り組み方針 (市民との協働、SDGs、総合戦略)
第3章 重点プロジェクト
第4章 施策の展開
施策名
1 目的
2 現状と課題
3 施策の方向(5年間の取り組み内容)
4 目標（指標）
5 個別計画

## 3 実施計画

### 【第4次総合計画】

1 事業名
2 事業の目的
3 事業内容
4 事業の課題
5 事業費（3ヶ年）

### 【第5次総合計画（案）】

1 事業名
2 事業の目的
3 事業内容
4 事業の課題
5 事業費（3ヶ年）

## 三島市総合計画審議会スケジュール(案)

審議会	月日	時間	会場	内容
第1回	12月24日(火)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	委嘱式、策定方針の説明、第4次三島市総合計画の評価の報告、市民意見の聴取結果
第2回	3月25(水)	13時30分～	【大社町別館】 防災研修室	時代の潮流、三島市の主要課題、骨子案、重点プロジェクト選定案説明
【以下、現時点での予定】				
第3回	5月27日(水)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	基本構想の諮問・審議
-	6月上旬～7月上旬			パブリックコメント(基本構想)
第4回	8月6日(木)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	基本構想の審議 パブリックコメントの取り扱い審議・答申案検討
答申	8月20日(木)			基本構想の答申(正副会長→市長へ)
第5回	10月8日(木)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	前期基本計画の諮問・審議(重点プロジェクト)
第6回	10月29日(木)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	前期基本計画の審議(分野:ひと、安全・安心)
第7回	11月20日(金)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	前期基本計画の審議(分野:まち、賑わい・活気)
第8回	12月15日(火)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	前期基本計画の審議(分野:行財政運営)
-	1月上旬～2月上旬			パブリックコメント(前期基本計画)
第9回	1月19日(火)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	前期基本計画の審議(予備・全体を通して) 前期基本計画答申案の検討
第10回	2月10日(水)	13時30分～	【本庁】 第1会議室	パブリックコメントの意見取り扱い審議 前期基本計画答申案の検討
答申	2月15日(月)			前期基本計画の答申(正副会長→市長へ)